

## SGH・TOEFL Junior Comprehensive

SGH◆英語力伸長に係る TOEFL Junior Comprehensive 受検

対象 2年生 39名

日時 平成 26 年 11 月 8 日 (土) 13:30~16:30

会場 コンピュータ室

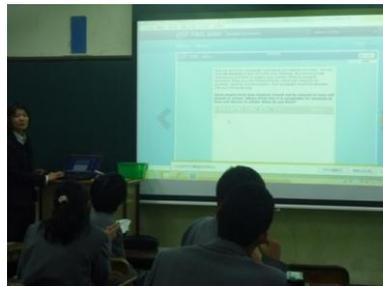
平成 26 年 11 月 9 日 (日) 9:00~12:00、13:30~16:30

2年生の生徒が世界基準で測定する TOEFL Junior Comprehensive を受検しました！

### ■ TOEFL Junior Comprehensive テストとは

世界中の中高生が持つ**4技能**における**英語運用能力**(「聞く」「読む」「書く」「話す」)を**世界基準**で測定する**コンピュータベース**のテストです。

**事前練習・事前準備 : 11月4日(火)・7日(金)**



■ 放課後にデモ版を使って事前練習をしました。本番のテストでは一人 1 台のコンピュータを使って回答していきます。TOEFL の担当者の方々が、使用するコンピュータをセッティングしました。

**受検 : 11月8日(土)・9日(日)**



■ 39名が3グループに分かれて受検しました。テストの構成は、Reading&Listening の受験が約 80 分、Speaking&Writing の受験が約 60 分で、この他にインストラクションやマイクチェックの時間もかかりました。

### 生徒の感想

- ・英語は解ける、書けるだけでなく、**聞いて分かる・話せるという力を付けたい**と思った。
- ・日頃から英語を意識して**表現の仕方を身に付けたい**と思った。
- ・スピーキングが全然できなかった。**話す力を上げることを意識して質の高いものにしていきたい。**
- ・スピーキングやライティングで自分が言いたいと思うようになかなか単語が出てこなかったし、**実践力が付いていないことがよく分かった。**
- ・文法をどれだけ勉強しても話せるようにならないので、**実用的な英語力を付けるためには、音読したり会話したり声に出したりしないといけない**と思いました。
- ・授業での理由を付けて話す練習が、ライティングの論理的な説明に役だっていると感じました。
- ・外国人と会話するにはもっと**リスニングとスピーキングの力を付けたい**と思いました。
- ・より**生活や仕事などの将来使える英語力が問われた。**
- ・点を取るためではなく、**英語ができるようになるために英語を勉強するという意識で努力していきたい。**
- ・話すとなると**言葉が出てこなかった。**リスニングに関しても、**もっと英語に慣れる必要がある**と感じた。